

令和7年3月21日

各関係大学長
各関係学部長 殿
各関係機関長

国立大学法人琉球大学工学部長
名 嘉 村 盛 和
(公印省略)

教員の公募について(依頼)

拝啓、時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび本学部では、下記の要領で教員を公募することになりました。つきましては、貴学、貴学部および貴機関関係者へのご周知方につきまして、ご配慮賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 公募人員 准教授又は助教 1名(年俸制II)
2. 所 属 工学部・工学科・社会基盤デザインコース 社会基盤デザイン講座
3. 専門分野 構造工学、橋梁工学、維持管理工学、耐風工学
4. 担当科目 **【准教授の場合】**
共通教育：災害と安全(分担)
学 部：工業数学I、静定構造力学及び演習、橋梁工学(分担)、
腐食防食と疲労(分担)、鋼構造物設計演習 他
大 学 院：インフラ診断工学特論、社会基盤デザイン特別研究I～IV
Advanced Diagnosis Engineering of Infrastructures,
Master's Thesis in Civil Engineering I～IV
【助教の場合】
学 部：工業数学I(分担)、静定構造力学及び演習(分担)、橋梁工学(分担)腐
食防食と疲労(分担)、鋼構造物設計演習(分担) 他
5. 応募資格 次の各号に該当する者

【准教授の場合】

- (1) 工学関連の博士の学位を有する者。
- (2) 構造工学、橋梁工学、維持管理工学(センシング工学、腐食防食学)、耐風工学およびこれに関連する社会基盤工学分野の教育・研究に取り組める者。
- (3) 専門分野に関する教育・研究について、大学の学部卒業者にあつては5年以上、高等専門学校卒業者にあつては7年以上、その他の者にあつては15年以上の教育又は研究歴を有する者(琉球大学工学部教員選考内規第2条の2第1項第2号による)。なお、専門分野について優れた知識および経験を有する者については、教育又は研究歴等の有無にかかわらず、原則として上記の年数を経過した者(琉球大学工学部教員選考内規第2条の2第2項による)。

- (4) 査読付き学術論文 10 編以上（最近 5 年 3 編以上）を有する者。
- (5) 国籍は問わないが、日本語による教育・研究指導及び大学運営に取り組める者。
- (6) 科学研究費助成事業を含む外部資金に代表者としての応募を確約できる者。

【助教の場合】

- (1) 工学関連の修士以上の学位を有する者。
- (2) 構造工学、橋梁工学、維持管理工学（センシング工学、腐食防食学）、耐風工学およびこれに関連する社会基盤工学分野の教育・研究に取り組める者。
- (3) 査読付き学術論文 2 編以上を有する者。
- (4) 国籍は問わないが、日本語による教育・研究指導及び大学運営に取り組める者。
- (5) 科学研究費助成事業を含む外部資金に代表者としての応募を確約できる者。

6.採用時期 令和 7 年 10 月 1 日以降の早い時期

7.提出書類

- (1) 履歴書（写真貼付）（別紙 1）
- (2) 学術研究業績集計表（別紙 2）
- (3) 現在取り組んでいる研究テーマの概要（別紙 3）
- (4) 教育・研究指導・社会貢献等の実績（別紙 4～6）
- (5) 教育・研究についての抱負(それぞれ 600 字以内)（別紙 7）
- (6) 照会可能な方 2 名程度の連絡先（別紙 8）
- (7) 業績一覧（別紙 9）
- (8) 主要論文別刷り(コピー可)：5 編程度（准教授）。2 編程度（助教）。

* 提出書類は琉球大学指定の書式を用いて作成してください。
<https://www.u-ryukyu.ac.jp/aboutus/facultymember/>

8.応募期限 令和 7 年 6 月 3 日（火） 午後 5 時必着

9.書類送付先 〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原 1 番地
国立大学法人琉球大学 総務部人事企画課任用係
電話:098-895-8023

- * 封筒に「工学部社会基盤デザインコース教員応募書類在中」と朱書き、書留で郵送すること。
- * 提出書類は原則として返却しませんので、ご了承ください。

10.問合せ先 琉球大学工学部 社会基盤デザインコース
コース長 松原 仁
Tel: 098-895-8952 Email: matsbara@tec.u-ryukyu.ac.jp

11.待遇 雇用形態：常勤（1日7時間45分、週5日勤務、裁量労働制を選択可）
給 与：経歴によって算定（国立大学法人琉球大学年俸制（II）適用教員給与規定による）
諸手当：通勤手当・住居手当等（国立大学法人琉球大学職員給与規程による）
休 日：日曜日及び土曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、年末年始（12月29日～1月3日）、その他特に指定する日
福利厚生：文部科学省共済組合に加入

12.備考

- (1) 書類選考通過者に対して面接を行います。その際の旅費や経費は応募者の自己負担となりますので、あらかじめご了承ください。
- (2) 琉球大学の教員の定年は満65歳です。
- (3) 本公募では、実務経験も選考過程で評価します。
- (4) 琉球大学は、女性研究者支援をはじめ男女共同参画推進のための施策に積極的に取り組んでいます（詳細は下記URLを参照ください）。なお、本公募では選考過程で能力が同等と判定される場合には女性を優先的に採用します。
- (5) 男女問わず、出産・育児・介護等に従事した期間について考慮することを希望される場合は、履歴書の備考欄に付記願います。ライフイベント等への各種支援情報の詳細については琉球大学ジェンダー協働推進室ホームページ（<https://gender.skr.u-ryukyu.ac.jp/>）をご覧ください。保育所情報など個別の相談は、ジェンダー協働推進室までご連絡ください。
- (6) 本学在職中は「国立大学法人琉球大学における業績評価に関する規則」に基づき、「1. 教育及び学生支援」、「2. 研究」、「3. 社会貢献」、「4. 管理運営」について業績評価の対象となります。
- (7) 琉球大学は、健康増進法及び労働安全衛生法の規定に基づき、大学敷地内全面禁煙となっております。
- (8) 応募状況等によっては、公募期間を延長することがあります。
- (9) 提出書類に重大な虚偽があった場合や、採用時まで必要となる学位、資格等が取得できなかった場合は、採用を取り消す場合があります。

以上